



こんにちは 府會議員

さこ祐仁

活動報告

2008年9月7日発行 No.65
千本出水下る十四軒町392
さこ祐仁事務所
075-813-2117

福田首相の政権投げだし辞任に、国民から大きな怒り。南区市議補選での日本共産党の勝利で、自公政治に国民の審判を下しましょう！

1日、福田首相が突然の辞任表明を行ないました。自民・公明政治がいよいよゆきづまり、国民との矛盾が極に達した結果の無責任な政権投げ出しです。国会をきちんと開いて国政の争点を徹底審議した上で、解散・総選挙で国民の審判をおおぐことが必要です。日本共産党を比例で躍進させ、こくた恵二・国会対策委員長の勝利で小選挙区でも風穴を開けることが、政治の中身を変える確かな道です。

そして、7日投票の南区市議員補欠選挙は、いっそう全国的な注目を集める選挙になっています。選挙は日本共産党のさの春枝候補と、自民党候補の事実上の一騎打ちです。これまで自民党を支持していた人たちからも「このまま自民党でいいのか」「私は保守だが、今度はさのさんに入れる」と声が出始めています。



写真(上)2日、福田首相辞任を受けて、烏丸今出川で緊急街頭宣伝のひとコマ。

さこ駆け歩き

8月28日に、こくた恵二・国会対策委員長、くらた共子市議員と一緒に、西陣織工業組合を訪問しました。

対応してくれた組合幹部と、原油高騰・物価高の問題や長引く不況の問題、さらに、こくた議員がこの間とりくんできたネクタイのセーフティーネット融資の件や、希少用具の枯渇問題等について意見交換をしました。

組合から「原油価格の展望はどうなりますか?」と問われ、こくた議員は「誰が投機を行っているのかという情報を発信することとあわせ、投機マネーの規制を政府のイニシアチブでしっかりやること」と明快に答えました。

私も道具類の問題については、京都府で「道具類等ものづくり基盤事業」として取り組んでいることなども話しましたが、府の具体的な取り組みが業界の幹部の方にもきっちり伝わりきれていない、業界との懇談を頻繁に行なうことが必要だとあらためて実感しました。

民主党市議も、「さの候補が勝てば、京都市議会では後期高齢者医療制度廃止を求める意見書が可決できる」と語っています。後期高齢者医療制度を廃止に追い込み、自公政治に審判を下す「宝の一議席」です。ぜひ、南区のお知り合いの方に、さの候補への支持を広げてください。京都は一つの心で、必ず勝利しましょう。

原油の高騰で影響を受けているお風呂屋さんを訪問し、お話を聞いてきました。「今年の8月から燃料費等の値上げを受けて入浴料金が390円から410円へと値上げが行なわれたが、今年からの高騰を考えると、これでは立ち行かないというのが実態」「今年の1月から6月までの値上げがこの2年間分に匹敵。浴場組合で販売店と交渉しているが、今ではまったく販売店の言い値で

す」と語り口も元気がありません。「京都市からの補助金が6年前までは3000万円あったが、今は1500万円に減らされ、これも廃止の方向だと噂がある」「子育て支援ということでも2歳児までは無料で、お客さんは喜んでくれるけど、業者仲間では『経営がしんどいのに』という意見もある。敬老の日は無料に、といわれるが、補助は何もなし。せめて府・市からお年寄りに入浴券を配布して、それを持ってこられるのだったら何ほでも協力します」と、切実な声が次々寄せられました。

私は「燃料代の直接補助と、他都市が行っているお年寄りへの入浴券補助制度を、業界からも行政へ要望していくべき時です。私も議会で訴えるので、一緒にがんばりましょう」と訴えました。

